

平成29年上半年名古屋北労働基準監督署管内の労働災害

## 死亡災害、前年同期比大幅増

名古屋北労働基準監督署

名古屋北労働基準監督署  
署管内の平成29年1月から6月までの上半期における労働災害発生状況は、(表1)のとおり死傷者

数は387人と前年同期に比べ41人増加(11.8%)、死亡者数は6人と前年同期に比べ5人増加といずれも大幅に増加

しています。業種別に見ると、陸上貨物取扱業で64.3%（減9人）、保健衛生業と

業種	29年発生件数	28年発生件数	業種	29年発生件数	28年発生件数
小計	76(2)	77	土石採取業	0	0
食料品製造業	18(1)	18	建設業	46(3)	22
繊維工業・繊維製品製造業	1	0	道路旅客運送業	10	8
木材木製品・木製家具製造業	1	0	道路貨物運送業	46	44
紙加工品製造業・印刷製本業	8	12	陸上貨物取扱業	5	14
化学生産業	7	5	商業	66	54
窯業・土石製品製造業	3	5	金融・廣告業	9	12(1)
鉄鋼業・非鉄金属製造業	0	2	保健衛生業	18	27
金属製品・金属家具製造業	20	15	接客娯楽業	21	19
一般機械器具製造業	2	7	清掃業	7(1)	11
電気機械器具製造業	12	1	ビルメンテナンス業	28	22
輸送用機械器具製造業	2(1)	4	その他の事業	55	36
その他の製造業	2	8	合計	387(6)	346(1)

( )内は死亡者数で内数である。

大幅に減少した業種がある一方で、建設業で10.9%（増24人）、その他事業で52.8%（増19人）、ビルメンテナンス業で27.2%（増6人）、商業で22.2%（増12人）と大幅に増加しています。  
死亡災害は、建設業で3件、製造業で2件、清掃業で1件発生しています。事故の型別では（表2）のとおり「墜落・転落」災害が2件、「はさまれ・巻き込まれ」災害が2件、「飛来・落下」災害が2件、「倒壊・崩壊」災害が2件、「はさまれ・巻き込まれ」災害が各1件となっています。  
災害が各1件となつてい

害）、3つの型（在来型の災害で全体の5割以上を占め、「はさまれ・巻き込まれ」災害が63人（16.3%）、「墜落・転落」災害が45人（12.4%）、「倒壊・崩壊」災害が24人（3.3%）、「はさまれ・巻き込まれ」災害が87人の事故の型別については（表2）のとおりです。事故の型別では（表2）のとおり「墜落・転倒」災害が2件、「はさまれ・巻き込まれ」災害が2件、「飛来・落下」災害が2件、「倒壊・崩壊」災害が2件、「はさまれ・巻き込まれ」災害が各1件となつてい

占めています。

災害の傾向としては、「転倒」、「飛来・落下」、「切れ・こすれ」、「高温・低温の物との接触」、「交通事故」、「動作の反動・無理な動作」等の災害が大きく増加している反面、「激突され」、「はさまれ・巻き込まれ」等の災害に減少が見られます。

事故の型	29年 発生件数	28年 発生件数
墜落・転落	63(2)	60(1)
転倒	94	84
激突	35	37
飛来・落下	21(1)	14
倒壊・崩壊	6(1)	7
激突され	19	24
はさまれ・巻き込まれ	45(2)	50
切れ・こすれ	25	15
踏み抜き	0	1
高温・低温の物との接触	11	2
有害物等との接触	1	3
感電	0	0
火災	0	0
交通事故	29	22
動作の反動・無理な動作	34	24
その他	3	3
分類不能	1	0
合計	387(6)	346(1)

( )内は死亡者数で内数である。

本年度は、平成25年度にスタートした名古屋北署「第12次労働災害防止推進計画」の最終年です。同計画では、①死亡者数について、平成29年において、4人を下回ること、②死傷者数について、平成29年において、平成24年と比べて15%以上の減少(811人)を計画目標としておりますが、上半期の災害発生状況を

みると目標の達成は困難な状況となっています。当署においては、引き続き同計画に掲げる重点業種である製造業及び建設業における重篤災害防止対策、陸上貨物運送業、第三次産業の小売店・飲食店・社会福祉施設等の災害多発業種に対する取り組みを中心に対策を推進し、業種横断的な重点対策として死傷災害の中

で最も発生人数が多い「転倒灾害」を減少させるための「STOP転倒灾害プロジェクト」と交

通労働災害防止対策及び高年齢労働者対策を推進するとともに、各事業主団体と名古屋北労働災害防止推進運動を展開し、各種活動を行つてまいります。

## 目 次

行政の焦点	質問にお答えします	第68回全国労働衛生週間を迎えるにあたって
安全衛生・職場の改善事例	長時間労働削減のために	着任のごあいさつ
弁護士に聞く(42)	(4)	四方雇用環境・均等部長
監督署の窓口	監督署の窓口	29年上半期北監督署管内の労働災害
社会保険労務士が答える企業の労務管理	安全衛生・職場の改善事例	金森英二 加藤正人 庄司俊哉 石田幹夫 赤川治久 小栗利治 船岡和彦 植田美津恵 中澤誠 山中澤誠 奥村克己
愛知紛争調整委員会	長時間労働削減のために	24 23 24 25 26 27 28 29 30 31
近景遠景(47)	わたしのジ・ハード	177 82 110 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1
名北セーフティ・アドバイス	わたくしのジ・ハード	128 177 82 110 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1
表紙Ⅱ旧家の庭	近景遠景(47)	128 177 82 110 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1